

令和5年3月度 教育委員会要旨録

1 開催日 令和5年3月28日(火) 午後1時30分～

2 場所 多可町役場 大会議室

3 出席者 教 育 長 越川 昌信
委 員 安藤 和志
委 員 木俣 美代子
委 員 岩田 光代
委 員 名生 陽彦

4 陪席者 教育担当理事兼教育総務課長 藤本 志織
学校教育課長 吉田 勇二
こども未来課長 市位 孝好
教育総務課主査 有田 好孝
教育総務課 吉田 宏行

5 議 案

日程第3 議案

議案第7号 教育委員会事務局職員、教育機関の職員の人事異動について

議案第8号 多可町立学校教職員人事異動について

議案第9号 多可町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について

承認第3号 多可町教育委員会後援名義申請の承認について(令和5年2月分)

日程第4 協議事項

協議第12号 多可町障害児保育事業補助金交付要綱の一部を改正する告示について

日程第5 報告事項

(1) 各種委員会の報告

(2) 教育委員会事務局の報告

【教育総務課】

① 令和5年度 就学援助制度について

② 令和5年度入学式について

○入学式出席者について

○入業式祝辞について

③ 多可町立統合中学校開校準備委員会について

第3回： 報告

第4回：6月1日（木） 午後7時30分 於；ベルディーホール会議室

(総務部会)

第6回：4月開催予定

(通学部会)

第6回：5月18日（木）午後7時30分 於；役場 大会議室 2階

④ 多可町図書館事業について

○4月の行事予定

⑤ 那珂ふれあい館事業について

○4月の行事予定

○多可町文化財保存活用地域計画協議会

第4回：令和5年3月29日（水）午後1時 於；那珂ふれあい館

- ⑥ 令和5年度 多可町教職員の集いについて
○日 時：4月4日（火） 午前9時～
○場 所：役場 大会議室
※リモートにより開催予定（教育委員は役場にて参加）

- ⑦ 2月定例教育委員会要旨録について

【学校教育課】

- ① 令和5年度 小中学校児童生徒数・クラス数について
- ② 第2回多可町いじめ防止対策検証委員会について
- ③ 4月の行事予定について

【こども未来課】

- ① 多可町学童保育事業実施要綱の一部を改正する告示について
- ② 多可町在宅等育児手当支給要綱の一部を改正する告示について
- ③ 多可町ファミリー・サポート・センター事業実施要綱の一部を改正する告示について
- ④ 子育てコンシェルジュサポーター事業実施要綱の制定について
- ⑤ 多可町一時預かり利用者負担軽減事業実施要綱の制定について
- ⑥ 4月の行事予定について （資料P107）

(3) 次回教育委員会について (案)

令和5年4月27日 (木) 午後1時30分 ~

(4) その他

閉 会

【開 会】

教育長あいさつ

日程第1 会議録署名委員の指名

名生委員と木俣委員を指名

日程第2 教育長の報告

(1) 小中学校、卒業式が無事終了

3月になってからも八千代区ではインフルエンザの流行による学級閉鎖があり、加美区でも新型コロナウイルス感染症による学校閉鎖がありました。その結果、5名が高校受験を27日に延期するなど心配をする状況が続きました。しかしなんとか収まり、マスク着用の制限が緩和される中で、中学校は3月15日、小学校は3月23日に無事卒業式が終了しました。中町中学校は58名、加美中学校は52名、八千代中学校は44名計154名が巣立ち、全員に学校長から卒業証書が授与されました。小学校でも中町南小学校で50名、中町北小学校で23名、松井小学校で23名、杉原谷小学校で12名、八千代小学校で30名、合計138名に卒業証書が授与されました。教育委員の皆様には式典に花を添えて頂きありがとうございました。なお、24日には全小中学校で修了式が行われ小学生819名中学生463名に修了証が授与されました。また、来年度の始業式は4月7日、入学式は10日に実施予定です。

(2) 第119回多可町議会定例会について

第119回多可町議会定例会が3月1日から、3月27日まで、27日間の会期で開催されました。初日には町長の施政方針に続いて、私からも多可町教育方針を述べさせていただきました。3月17日から2日間、一般質問が行われました。教育委員会関係では、藤本議員さんから「統合中学校に該当する学年としない学年の対策は」、吉田議員さんから「中学校の部活動の地域連携（地域移行）の現状は」、内橋議員さんから埼玉県戸田市の男子高校生による中学校内での傷害事件を踏まえた「心の闇に光を求めて」、門脇保文議員さんから「図書館について情報収集の拠点である」についてそれぞれ一般質問があり答弁をいたしました。また、27日の議会最終日には補正予算と令和5年度の一般会計予算と特別会計予算がいずれも全員賛成で承認されました。

(3) 第2回いじめ防止対策検証委員会について

3月3日、第2回いじめ防止対策検証委員会がかみプラザにて開催されました。これは平成29年5月の重大事態を受け、いじめの再発防止に向けた取組を弁護士さんや大学の先生方といった外部の第3者委員の皆さまから検証評価をしていただき、実効性のある取組としていけるよう開催しているものです。詳しくは後ほど学校教育課からご報告します。

(4) 第2回社会教育委員会

3月14日今年度最後となる社会教育委員会が開催され、生涯学習課、こども未来課、教育総務課からそれぞれ社会教育関連の事業の報告と部活動の地域移行について進捗状況の報告がありました。続いて社会教育の立場から伝統文化継承をどうしていけば良いかというテーマで協議をしていただきました。

(5) 第3回多可町立統合中学校開校準備委員会

3月16日、第3回多可町立統合中学校開校準備委員会を開催しました。この日の会議では総務部会から、新しい制服についてパートナー業者が決まったこと、新しい学校名について5つに絞ったこと等が報告され了承されました。また、通学部会からは企画秘書課の公共交通の担当者から統合中学校を見越した新たなバスルート案の説明があり継続協議となりました。また、教育・事務部会の組織についても提案があり了承されました。この件については後程教育総務課からご報告をします。

(6) かがやき多可賞の授与式

3月27日には、下半期のかがやき多可賞の授与式があり、全国高校女子駅伝で活躍した西脇工業高校3年生の吉田優音（ゆうね）さんと全日本女子サッカー選手権大会で優勝した東洋大学3年生の門脇真依（まい）さんに授与されています。

以上6点を私からの報告とさせていただきます。ただいまの報告につきまして何か質疑等がございますでしょうか。よろしいですか。

委員：はい。

教育長：特に質疑等はないようですので、日程第3 議案第7号 教育委員会事務局職員、教育機関の職員の人事異動についてを議題とします。事務局の説明を求めます。

日程第3 議案

議案第7号 教育委員会事務局職員、教育機関の職員の人事異動について

事務局：教育担当理事兼教育総務課長から、教育委員会事務局職員、教育機関の職員の人事異動について説明。

教育長：ただいまの事務局の説明につきまして、ご質疑等ございませんでしょうか。

教育長集約：それでは質疑等ないので採決に入りたいと思います。議案第7号教育委員会事務局職員、教育機関の職員の人事異動については承認する

ことでご異議ございませんか。

委員：ありません。

教育長：ありがとうございます。それでは、議案第7号については異議がないものと認め提案どおり可決いたします。続きまして議案第8号 多可町立学校教職員人事異動についてを議題とします。事務局の説明を求めます。

議案第8号 多可町立学校教職員人事異動について

事務局：学校教育課長から、令和4年度末 多可町立学校教職員人事異動の説明。

教育長：ただいまの事務局の説明につきまして、ご質疑等ございますでしょうか。

教育長集約：それでは質疑がないようでしたら採決に入りたいと思います。議案第8号多可町立学校教職員人事異動については承認することで異議ございませんか。

委員：ありません。

教育長集約：ありがとうございます。それでは、議案第8号につきましては異議がないものと認め、提案どおり可決いたします。続きまして議案第9号 多可町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱についてを議題とします。事務局の説明を求めます。

議案第9号 多可町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について

事務局：教育担当理事兼教育総務課長から、多可町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について説明。

教育長：ただいまの事務局の説明につきまして、ご質疑等ございますでしょうか。

教育長集約：それでは質疑がないようでしたら採決に入りたいと思います。議案第9号多可町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱については承認

することで異議ございませんか。

委員：はい。

教育長集約：それでは質疑がないようでしたら採決に入りたいと思います。それでは、議案第9号多可町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱については異議がないものと認め、提案どおり可決いたします。続きまして承認第3号 多可町教育委員会後援名義申請の承認について（令和5年2月分）を議題とします。事務局の説明を求めます。

承認第3号 多可町教育委員会後援名義申請の承認について（令和5年2月分）

事務局：教育担当理事兼教育総務課長から、多可町教育委員会後援名義申請の承認について（令和5年2月分）説明。

教育長：ただいまの事務局の説明につきまして、ご質疑等ございますでしょうか。

教育長集約：それでは質疑がないようでしたら採決に入りたいと思います。それでは承認第3号多可町教育委員会後援名義申請の承認について（令和5年2月分）は異議がないものと認めまして、提案のとおり可決いたします。続きまして日程第4 協議事項に入りたいと思います。協議第12号 多可町障害児保育事業補助金交付要綱の一部を改正する告示について事務局の説明を求めます。

日程第4 協議事項

協議第12号 多可町障害児保育事業補助金交付要綱の一部を改正する告示について

事務局：補助対象を特別児童扶養手当支給対象のみから、身体障害者手帳保有児童・療育手帳保有児童・精神障害者保健福祉手帳保有児童・前記と同等程度の障害を有するものと医師による診断書及び巡回支援専門医等障害に関する知見を有する者による意見書を基に町が認めた児童（町が認める障害児）まで拡大し、町が障害児補助金を交付することにより、支援を必要とするより多くの児童に対する障害児保育の推進と充実を図るために要綱の一部を改正するものです。ご協議賜りますようよろしくお願いをいたします。

教育長：ただいまの説明につきまして、ご質問ご意見等ございますか。それでは意見がないようですので要綱の一部を改正する告示に向けまして進めさせていた

だきます。続きまして、日程第5 報告事項に入りたいと思います。まず、各種委員会の報告についてですが、教育委員さんで出席された会議の報告等がございましたらお願いしたいのですがありませんか。

日程第5 報告事項

(1) 各種委員会の報告

委員：3月2日、多可町多文化共生地域調整会議に出席。大学の先生が講師として来られて、外国の方との交流をされている現場等をスライドで見せてもらったりしました。

3月24日、多可町特産品認証委員会に出席。多可町で商品として承認されるものが新たに2つあります。黒豆入りかやくご飯、茶穀米、お茶が入ったご飯ということです。

3月24日午後、多可町社会福祉協議会評議委員会に出席。令和4年度の補正予算、令和5年度の予算案を検討されたところです。

委員：3月6日、多可町テレビ放送番組等審議会に出席。例年どおりたかテレビの収入のほとんどが体育祭とか入学式、卒業式といった、子ども関連のDVDの売り上げであることやYouTube配信もされていること、年配の人に比べて若い人が見えてくれないということなどの報告がありました。報告を踏まえたうえで、たかテレビのこれからについて意見が出されました。たかテレビが受身ばかりじゃなくて「もっとプロデュースしていくべきだ」という意見もありました。子どもに関係することであると、「中学校の統合に向けて、それぞれの中学校の放送部が各校のPR映像などを作って情報発信していったらどうですか」というような意見も出されました。

3月16日、キッズランドやちよ運営協議会に出席。令和5年度は、最初は81人でスタートの予定だそうです。こども未来課長さんから、去年の八千代区の出生数が10数名だったと報告があり、愕然としました。コロナの影響もありましたが、感染症対策をおこない行事は実施できたそうです。他の市町では通園バスに園児が置き去りにされたり、虐待があったり痛ましい事件がありましたが、キッズランドやちよでは、添乗員と職員の2名でバスの確認をして、子どもがお休みの時は、必ず1回は確認をしているということでした。園児リストを作成し一人一人の園児の対応の振り返りもされているとのことでした。それから現在3歳児19人を先生2人、4歳児23人を先生2人、5歳児22人を先生2人で見ておられるそうで国の配置基準は満たされていますが、もっと手厚く保育していきたいというふうに言われていました。

委員：3月20日、多可町行政改革推進委員会に出席。内容的には2つです。1つ目は令和4年度の行革の実実施計画の進捗状況について報告がありました。概ね達成されたということです。2つ目は、令和5年度においては重点項目の選定、

審議事項について話がありました。令和6年度に実施計画の改定作業に取り組んでいきますので、それに向けて働き方改革ですとか仕事のやり方、あるいは大型プロジェクトの始動が始まりますので、財政面のところ注視して取り組んでいきたいというような形で会議は終わっております。

委員：3月1日、多可町学校給食センター運営委員会に出席。前の1回目と同じように運営状況であったり、報告事項がありました。その中で、全国学校給食週間で今年初めての取り組みだと思えますが、日本の各地域の特産品であったり、地元の郷土料理と言いましょうか、それをしりどりの順番にスタートして、栃木、岐阜というふうに行くんですが、それも楽しいと思って聞かせていただきました。それから第1回目の運営委員会の時に意見をいろいろと出し合いました。その結果を踏まえて、「広報たか」で特集していただくこととなり皆さんもご存知だと思いますが、最初のページから8ページに渡って学校給食のことが掲載されておりました。これは私の知る限りでは初めてだと思いますが、学校給食がこのように高騰の中で、いろんな食べ方であったり、調理の仕方であったり、いろんなことがこの8ページの中に「こうします」と掲載されておりました。とても住民にとっては良い資料として配っていただいたおかげで見れたのではないかと思います。ありがたい取り組みだったと思います。

教育長：各種委員会の報告を終了いたしまして、報告事項（2）教育委員会事務局の報告に入ります。まず教育総務課、報告をよろしく願います。

（2）教育委員会事務局の報告

【教育総務課】

事務局：教育担当理事兼教育総務課長 資料に基づき説明。

教育長：ただいまの教育総務課の報告につきまして、何かご意見ご質疑等ございませんでしょうか。自由討議で結構ですので、ご意見を願います。

委員：統合中学校開校準備委員会の各部会に分かれて検討されるということで、それをまとめるのが大変な作業で本当に忙しい時期に忙しいことを進めていくというようなことになって本当に大変だと思います。名前等は大体落ち着いてきて、いろんな名前が出ており、大体「多可」「多可町」「たか」というふうなあたりを中心にこれしかないかなというところで進んでいると思いますが、多くの方々の意見がこうして出されているんだと感じました。それから通学のところですが、本当に多可町は他の加東市や西脇市と比べるとかなり長いとい

うか、特徴のある地域ですので、その辺のところを地域の方々の目線や体験で子どもたちの安全を確保していただきたい。確かに30分以内で通学ができるのを目処にされていると思いますが、これも時間をかけながら、保護者と相談しながら子どもたちの意見も聞きながら進められたらいいかと思います。

委員：学校名について、八千代の北・西・南の統合で八千代小学校にというのは、ピンと来るのですが、なかなか中区・加美区・八千代区を足して1つの中学校の名前を決めるとなると難しいんだろうなと思ってたのが、ここまで絞り込まれたので、どの学校名になるのか楽しみにしています。あと個人的には八千代区の人数が少ないのに、3ルートも考えていただいて申し訳ないなと思います。

委員：1点だけお聞きします。通学部会の中で考えてくださっています山寄上からのルートは40分ぐらいかかるというような話が出ておりました。その中で路線バスを使われるかと思うんですが、山寄上から各バス停に常に利用されている一般の方や小学生も乗せながら運行されると、そしたら余計に朝の時間だったら小学校に山寄上、鳥羽、清水の子どもたちを降ろさないといけないと時間がかかる。加美中学校発の部分につきましては、松井の方については大丈夫かなと思ったりもするんですが、それでも一般の方を乗せて行ったら、ちょっと遅くなるのかなその辺は小学生であったり一般の方の乗車というのはどうなるのかなというふうなことを思ったんですが、その辺のことをもし教えていただけるのであればお願いしたいと思います。

事務局：統合時には沢山の子どもたちが、統合中学校に通いますので中学生がまずは乗れる台数を用意しないといけないということと、乗るバスが大型なのか中型なのかということも将来の生徒数を見越しながら新たなバスの購入ということも検討している状況です。先ほど山寄上からのバスルートということになりますが、同じ加美中線になるんですが、小学校の便と同じ路線をもう1便走るというイメージを持っていただきまして、もちろん中学生だけの便ということではなく、一般の方も乗っていただける地域公共交通というところで新たな便を整備します。もし中学生が乗らないバス停に地域の方が待たれてたら、もちろんそこには停まって乗っていただくようなことになります。最初、八千代小学校の時も子どもたちの乗り降りに時間がかかるのではないかというようなことで想定をしていましたが、意外とスムーズに乗降していました。その辺の乗降時間も見越して、大体30分程度で計算をしているような状況です。

委員：中学生は、中間テスト・期末テストとかがあったり、行事があったりして帰る時間がその時によって違うと思います。その時間に合わせた例えば「今日は期末テストがあるから何時に帰ります。だから何時にバスを出します。」と

というような形になるのでしょうか。それとも常にそのバスはこう動いているので、これに乗れました、乗って帰りますというような形になるのか、その辺のことを思ったんですがお願いしたいと思います。

事務局：基本的にはスクールバスではないというのがありますので、ある程度、午前中の授業で午後は帰るというようなことも想定をしてダイヤは作りますが、今日この日学校行事の関係で「〇時に帰ります」ということになっても、特別にバスを配車するという点については、難しいと思います。例えば少し学校に行きにくい子が、少し遅れて学校に登校できる時間帯の便であったり、帰りについても概ね午前中で授業が終わるというようなところを想定した便、下校時、6時間目まで終わって帰る便というようなところで大きな不便が出ないような形でダイヤを調整をしていく予定としております。

教育長：それでは続きまして、学校教育課の報告をよろしくお願いいたします。

【学校教育課】

事務局：学校教育課長 資料に基づき説明。

委員：いじめ防止対策検証委員会、これを見させていただいていいことを言ってくださってるなど見させていただきました。子どもが「自分がもう苦しい」「自分がしんどいんだよ」と思ったらもうその時点でいじめが成立するということを言ってくださって、本当にこれをちょっとでも訴えれたら先生は受け止めてほしいし、それをわかってほしい、そういうようなことをこの文を読ませていただいて、よくわかりました。委員会に、どの先生方が参加されたのかは私にはわかりませんが、1人でも多くの先生方がこのようなことを頭に心に刻んでくださったら、とてもいい多可町の子どもたちになると思いますので、またこの春休みにどうしても1学年上がるというその辺の不安であったり、登校拒否がまた増えたり、自殺者が今最多になっているというニュースも聞きますので、そのようなことが多可町にはないようにそして快く行けるような学校になってくれたらと思ってこれを見させていただきました。

事務局：検証委員会の出席者につきましては、学校から学校長が代表で出席しております。教育委員会から各担当事務局、3課とも出席させていただいたり、あと青少年育成センターの所長、相談室長も出席させていただいております。こういった要旨録を作らせていただいているので、これも学校に共有させていただいて、先生方にも目を通していただくことも大事ですし、あとなかなか今まで、できていなかったのが先ほど少し申し上げたクリニック的な、いじめ事例検討会のような研修的なヒアリングと言ったものを実際に先生方に集まってい

ただ、全員は難しいかもしれないですが、より多くの先生に生の声を言っていただいて、それに対していろんなアドバイスをいただくような機会が持てるように進めたいと思っております。そういったところからも先生方に広めていきたいと思っております。

委員：私の方もこのいじめの方から2ページにわたる記録を読ませていただいて、非常に重たい内容のある言葉がたくさん並んでるなという感想を持たせていただきました。これと合わせて、それぞれの先生方が、日々この内容を取り扱っていることについて非常にご苦労があるだろうし、多分しんどくなる先生も出てくるのかなとは思いました。その辺も含めて少しずつ止まることなしにこの対策を進めていただけたらなというような形で読ませていただいたということで私の感想の方させていただきます。

委員：私もこの要旨録を見させていただいて、部活動の地域移行についていろいろと決められているので、確かにいじめ対応とセットで考えることは大事だと思ったのと、地域移行でお世話になる方にこのことをお願いするというか「見てください」というのは、なかなか酷かもしれないなと思いました。

委員：私も同じように要旨録の中身、本当に要点をまとめてお話していただけたと感じました。なかなか難しい問題に、現場の動きをしっかりと見ておかないと、教職員は「息止めたらあかんぞ」ということを言うと、もうしんどくて仕方ないので「息もしながら子どもたちと常に一緒に空間を生きる」ことで子どもたちを見るという目がなければ全部できるわけじゃないので、まず子どもたちと一緒に同じ空間で空気を吸う時間をやっぱりたくさん持つことが大事かなと思います。そうすると「自然と子どもたちが見えてくる」または「先生方自身の足元も見えてくる」お互いの動きをに気が付かないとバラバラでは駄目ですので、やはり先生方自身の足元を見る、子どもたちの空間、足元も見えるというふうな、そういう時間が非常に大事かなと思います。勤務時間をオーバーして大変仕事もハードになってくるのですが、部活動の移行につきましても、やっぱり朝「おはよう」、帰るときに「さよなら」というまでが学校というふうな意識は持つておかないとなかなかこれだけのことは掴みにくいと思います。学校生活の中でやっぱり、子どもたちから目を離すと、やはりどうしても子どもたちだけの世界が広がるので、大変なことだと思いますが、できるだけ子どもと一緒にいると基本的なことが大事かなと思います。部活動に関してもできたら足を運んでみるだけでもいいから「見る」と「見える」というようなところでそれが授業中にも、休み時間中にも子どもたちの様子が見えるということに繋がっていくので、一部分だけを見て子どもを大きくするのではなく、やはりそういうような世界に入った限りは「おはよう」「さようなら」

と言うまでがやっぱり一つの先生方の使命かなと思います。この要旨録で非常に感動した場面がたくさんあったので私自身、こういったことをしていたのかなとか、今からもできるかなということのを反省しながら、自分の問題として考えていきたい、見ていきたいと思います。

事務局：本当に部活動の地域移行については、いろんな問題も出てくるかなというところがあります。その辺についても令和5年度に検討組織を立ち上げて、学校の先生や保護者や地域の方にも入っていただいて、部活動がどういうものなのか、これからどういうふうにしていくことが必要なのかということについて、やはり子どもが一番主役になりますのでその部分を考えながらよりよい体制というものを作っていくときに、やはりいじめ対策もセットで考えていくことになっていくと思います。委員からもありましたけども、そういった地域の指導者に対する研修みたいなものも教育委員会がしていくべきものなのかなと考えたりしています。その内容がどういうものかというのと、例えばこの検証委員会の委員さんによる、講話であるとか、何かそういうものも含めてなんですけど考えております。いろいろと課題があるんですが、また教育委員さんにいろいろとご指摘いただいていくことによって、私たちもより内容が研ぎ澄まされていくと思っております。ご意見いただきながら進めてまいりたいと思いますのでよろしく願いいたします。

教育長：それでは続きまして、こども未来課の報告をよろしく願いいたします。

【こども未来課】

事務局：こども未来課長 資料に基づき説明。

教育長：こども未来課についてご報告がありましたが、何かご意見ご質疑等ございませんでしょうか。自由討議で結構です。ありませんか。それではこれで報告を終了します。

(3) 次回教育委員会について

教育長：次に、次会教育委員会の開催日について調整をお願いします。定例の教育委員会は基本的に第4木曜日の開催となっておりますので、4月27日木曜日の開催をお願いしたいのですが、いかがでしょうか。それでは次回の教育委員会の開催日程ですが、4月27日木曜日に決定したいと思いますので皆さんよろしく願いいたします。

(と き：令和5年4月27日(木) 午後1時30分～で承認される。)

(4) その他

教育長：次にその他に入っていきますが、事務局も含めてその他について何かありましたらお願いします。

委員：2つほど、先ほども出てきたことばかりなのですが、村にいますとなかなかこういう雰囲気が聞こえてこないんですが、部活動の地域移行はどこまで多可町は進んでいるのかという声を聞くことがあります。私は私なりの個人的な意見ばかり言ってます。それから、小中一貫校という言葉が時々耳に入ってくるけれど、これは多可町はもう進めているのかというふうなことが耳に入っていきます。これも私は私なりの思いを言ったりしてるんですけどもその辺のところを少しお聞かせ願えたらと思います。

事務局：まず部活動の地域移行の進捗状況ですが、いろんなことを想定して担当の方で、実際に先生方からの意見を聞かせていただいたり、地域の方から聞かせていただいたりしていますが、子どもたちの希望を聞いたりというところはまでは全く進んでないのでこれからというところなんです。ただ今ある部活動の形を違う形に変えていこうとする方向になると思います。令和5年度に入って検討組織が立ち上がって検討が進んでいきます。それから小中一貫教育の関係なんですけども、今回統合中学校の、地域の学校教育のあり方を考える会で出た答申から「小中一貫教育のを研究」という方針を出しています。その中で小中一貫教育を実際に進めていくということも視野に入れて担当の方でいろいろと資料の収集をしたりさせてもらっています。校長会とかいろんなところで話し合いをさせていただいて、やはり統合に向けた動きと並行していくような動きもあり、いろんなバタバタの中で小中一貫教育をやっていくのは、なかなか負担が大きいのではないかというお話もいただきました。小中一貫教育の研究という部分は教育委員会でさせていただき、学校現場の方では小中連携、小小連携、中中連携、幼小連携を進めていきます。最終的に統合しましたら、5小学校1中学校という形になりますので、そこで小中連携をやっていかないと、なかなか小6から中1への滑らかな接続にはならないので、その部分については進めていきたいと思ってます。小中一貫教育を具体的にというところについては置いておいて、研究を教育委員会でさせていただきます。

教育長：少し付け加えて、部活動の地域移行についてなんですけども、まずはそれを検討する組織を立ち上げるということで、先だって審議していただいたり了承していただきましたような形で組織を作って関係の皆さんに集まっていたいただき、どういうふうな形で多可町においては進めていくかということ、まずは相談させていただく。検討をまずしていかないと次に進んでいきませんので、それをさせていただくと同時にですが、これはお金が発生することになってき

ますので、例えば謝金をどうするのか、それといろんなコーディネートする方が必要になってくるんじゃないかなということでも会議で決まったは良いけれど、それを実行するためのお金がないというのでは困りますので、もう既に来年度予算の中にそういったことを見越しまして、国の支援も得ながら予算取りをさせていただいているところです。そういった組織を立ち上げながら決まったことについては、学校と先生方に共通理解を図りながらまた子どもたちにも伝えて意見も求めながら進めていきたいというふうな見通しのもとに今進んでいるというところでございます。

委員：先日、松井小学校の卒業式に行かせていただきました。6年生の子が「中学生になったら勉強頑張ります」とか「中学生になったら部活頑張ります」みんなそれぞれ頑張る言葉として言ったんですね。すごいなと思って聞かせていただく中で、委員さんが言われていた部活動の話なんですけれども、この4月から中学生になる子、その子たちはどこまでこのことを理解してるんでしょうかというあたりをに説明していただきたいです。どこまで子どもたちは、部活動のあり方、今の移行する状況を理解した上で中学校に行き、部活動をどうするかというあたりを思っているのかなというふうなことを思います。

事務局：新中学1年生については、統合前の旧の3中学校を卒業していくというようなことになるんですけども、統合までの間は今の部活動の枠組みというものが全部消えるんじゃないかと残していくので、ただ人数の少ない部は合同練習するとか、地域の方に入っていただくこともありますし、そのようなことを進めていくのが1つです。その統合の段階でやはり1つになりますので、少し大きな動きが出てくるのかなと思うんですけども、そこもやはりスムーズに繋がっていかないといけないと思いますので、今度立ち上げる協議会で、そのあたりどういうふうにやっていくかということを検討していきたいのと、それから今の新中学1年生は何もわかっていないと思います。地域移行の話は保護者の方にも、地域の学校教育のあり方を考える会の住民説明会や、そういう中で地域移行の話も出させていただいていますけれど、まだ国の方が考えているぐらいのことで具体的に自分たちはどうなるんだということまでは、まだ考えてないのでそれを進めていかないといけないと思っています。大事なのは地域移行が進んでいくというのが、子どもたちにとって何か楽しみになるというか、選択肢が増えるとか、やりたいことが選べるとか、部活動はどうしても数が限られています。やりたくないけど仕方ないからここに入るということが実際には起きているので、選ぶことができる体制がとれるんじゃないかと思っております。ただ部活動という中で、小学校から中学校に上がったときに子どもたちはその新しい体験で、今までやったことない、知らなかった世界というところを知ることで成長する部分もあるので、そのあたりについてはやはり組織の中で検討

し、その部活の良さということも、振り返りながらやっていかないといけないと思っています。子どもたちは、まだ全く自分ごとでは考えていないと思います。

委員：いろんな声を聞くというのは本当に大事なことだと思います。例えば職員であったら、誰か学校の代表が出て行って、その部活動の検討委員会に行かれるという、そのときに個人の意見を言われるという場合と、職員の多くの意見を、AやBやと言っていくという、そういうふうな言い方もあるので、学校現場の中で忙しいだろうけども、少し今日は30分ほど部活動についての意見を出してみようかという感じで、その現場の多くの先生の意見を代表が行って話をするすると1人の意見か、多くの意見かずいぶん違うと思うので、その辺のところ大事にお願いしたいと思います。

事務局：現在まだできていないのですが、先生方の声を聞くアンケートという形になるのかそのあたりは考えていくのですが、お一人お一人の声を聞くということは絶対に抜かしてはいけないと思っておりますので、そのあたりも全部加味した上で進めていくということになります。子どもたちの声も然りですけども、そういうことで進めてまいります。

教育長：一度、議題にもなりましたんでお話しさせていただいたと思うのですが、この度の部活動の地域移行は子どもたちにとって、楽しみだなというふうなものになっていくように、なんとか皆さんの知恵を拝借させていただきながら考えていきたいと思っております。ちょうど中学校統合の時期ぐらいが、国が求める3ヶ年の休日の地域移行の期間ともかぶってますので、そういうあたりをゴールにしながら見据えて少しずつご理解を図りながら進めてまいりたいと思います。また教育委員さんからもご意見をぜひ頂戴したいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

教育長：それで本日予定しておりました定例教育委員会の議事日程が全て終了いたしました。これで委員会を閉じたいと思います。皆さん、ご協議ありがとうございました。

【閉 会】

教育長 午後3時28分 閉会宣言

令和5年3月28日

----- (P)

----- (P)